

<議事1> 羽衣の松周辺の老齡大木の樹勢回復

羽衣の松周辺の老齡大木の樹勢回復
(今後の取組)

平成29年12月25日

静岡市 観光交流文化局 文化財課
静岡県 経済産業部 森林・林業局 森林整備課

平成28年度土壌改良の成果等と今年度の対策の方針

平成28年度 羽衣の松周辺の土壌改良の成果

- 土壌改良の効果が、樹勢や葉色、伸長量などから多くの松で回復の兆しが見られた。
 - 細根の発根が確認され、菌根菌の形成状況も概ね良好であった。
- 〔土壌改良モニタリングにおける県の総合評価から抜粋〕

平成29年度 羽衣の松周辺の土壌調査の成果

- 固結層の生成原因は、人による踏圧が主因、それと外部から持ち込まれた物質等による影響が複合したものと推測
- 今後の対策としては、水と空気の循環が回復する土壌改良が必要
- 観光客による踏圧への対策が必要

- 平成29年度も引き続き、同様の方法で土壌改良を実施することが適当である。

【平成29年度 土壌改良実施のポイント】

- 固結層を貫通・破壊し、水と空気の循環を回復
- 外部からの客土等を除去し、砂に入れ替え
- 固結層を再度生成させないため、踏圧防止措置の検討

平成28年度土壌改良の成果を踏まえた 平成29年度の土壌改良の実施箇所

